


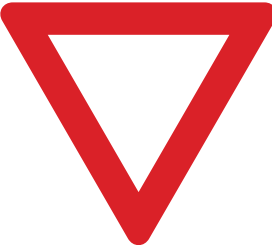
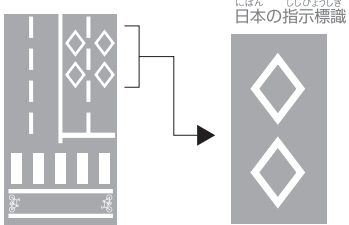





12 交通標識～日本との違い～

形は似ていても、意味の違う日本とブラジルの標識、標示

日本の標識・標示		ブラジルの標識・標示	
<p>進入禁止 一方通行の出口。 車は進入できません。</p>		<p>税関</p>	
<p>徐行 この先カーブや交差点があります。 徐行してください。</p>		<p>前方優先道路</p>	
<p>この先に横断歩道又は自転車横断帯があります。</p>		<p>優先道路</p>	
<p>一方通行 矢印の方向にしか進行できません。 (規制標識・罰則あり)</p>		<p>一方向 (指示標識・罰則なし)</p>	

ブラジルの自動車は、日本とは反対に、運転席が左側にあり、道路の右側を走行します。

運転席や交通ルールだけではなく、運転に関する人々の意識も日本人とは異なります。

例えば、夜間の信号無視。実はブラジルでは、夜間、赤信号でも止まらず、可能であれば徐行しながら通過してしまうのが当たり前なのです。止まってしまうと、強盗に遭ったり、誘拐されたりする恐れがあるからです。

こうした文化・習慣の違いを理解しつつ、ブラジル人住民の方々にも日本の決まりを理解して頂く必要がありますね。